

秋田市在宅医療・ 介護連携セミナー

定員150名
入場無料

事前に裏面の申込書
でお申込みください。

団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、在宅を中心に、診療所・病院・看護職・介護職など多職種の連携が強く求められております。それぞれどのような支援ができるかについて一緒に考えてみませんか？

日時

平成31年

2月10日

日

13:00~16:30

〈12:30 開場〉

《会場》

秋田キャッスルホテル

《対象》

秋田市内に勤務する医療・介護関係者

第1部

基調講演（13:05~14:35）

『“地域バーチャル病院”を実現するために

かかりつけ医と多職種が果たすべき役割』

講師/ 川越 正平 氏

（千葉健愛会 あおぞら診療所 理事長/院長）

第2部

グループワーク（14:50~16:00）

『多職種連携を考える

～私たちにどんな時に声をかけてくれるといいのか～』

全体コーディネーター/ 後藤 純 氏

（東京大学高齢社会総合研究機構 特任講師）

【主催】秋田市／秋田市在宅医療・介護連携センター（秋田市医師会）

【共催】秋田市歯科医師会／秋田県薬剤師会秋田中央支部／秋田県看護協会

秋田県リハビリテーション専門職協議会／あきた中央医療連携実務者ネットワーク

秋田県中央地区介護支援専門員協会／秋田市老人福祉施設連絡協議会

秋田市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会

【後援】秋田県病院協会